

ひと まち 輝く  
キラリ ✨  
kirari

箕面市立みのお市民活動センター  
(指定管理者:(特活)市民活動フォーラムみのお)  
〒562-0013 箕面市坊島4-5-20  
みのおキューズモールWEST1-2F  
TEL. 072-720-3386 FAX. 072-720-3387  
<http://www.shimink.jp/>

Vol. 14

令和6年(2024年)3月発行

箕面市立みのお市民活動センター

トピック

座談会

みのお市民活動センター  
20年のあゆみ

皆さまからのエール

ありがとう!

20<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY







## 外に開くチカラが未来を拓く ひとまち輝く、キラリ宣言

みのお市民活動センター20年の節目に、センターと共に歩んできた3者が、リラックスした雰囲気、センターと歩んだこれまでとこれからについて対談しました

### センターは、人・活動・行政につながる入り口

#### 坂口さん

箕面ユネスコ協会独自の活動として、被災地にボランティアに行って被災された方々と交流する箕面市の中学生や先生の支援をするなかで、人との出会いや実際の体験で心を震わせ、子どもたちの目の色が変わる瞬間をたくさん見してきました。このような活動は、会員それぞれのネットワークと、みのお市民活動センター（以下、センター）を入り口として様々な人や活動に繋がることによって実現しているものです。センターに頼ることで活動がどんどん充実していくのを感じていますし、私たちが不得意とする助成金や団体運営分野のノウハウを豊富に持っておられるので、本当に心強いですね。

#### 村上さん

箕面の山パトロール隊は現在、自然豊かな箕面の山を楽しみつつ、ゴミ拾いやトレイル整備など、約50人で活動しています。これまで集めた総重量は175t以上で、集められたゴミは箕面市環境クリーンセンターとの連携により処理されています。10年ほど前にセンターの事務ブースから滝道の事務所へと巣立ったのですが、その後もセンターは変わらず常に隣に居てくれる頼もしい存在です。活動が大きく変化するときには必ず相談するようにしていますし、

センターからの紹介でないと出来なかったネットワークの広がりを実感しています。

#### 河合さん

箕面の市民活動がすごいと思う理由の1つめは、素敵な団体さんが多いこと。地道な活動を長く行っていたり、ソーシャルビジネスを展開したり、魅力的な活動がたくさんあります。2つめは、夢の実支援金の審査基準に「協働性」の項目があること。複数団体が連携した活動を提案したり、交付後も団体間でコミュニケーションしたりと協働を意識している団体が多いですね。他の助成金に応募するなど次のトライにつながる動きも生まれていると思います。3つめは、参加・協力の仕掛けがうまいこと。坂口さんと村上さんを例にすると、学生さんから現役世代、シニアへのアプローチがお上手なんですね。課題とされがちなメンバーの固定化や高齢化も何のその。人がどんどん出入りできる魅力ある状態なのが素晴らしいですね。

### 弱さを出しあい、強みを発揮しあう連携の大切さ

#### 坂口さん

支援活動で関わった人達とのつながりを大切にしていると、そこから連携が生まれて相互支援になり、私たちも力をもらうことがあります。課題を1つの組織だけで考えないこ

#### 河合 将生 さん

NPO組織基盤強化コンサルタント  
office musubime 代表  
夢の実支援金交付検討会議委員

伴走支援を専門としながらNPOの基盤強化、評価、ファンドレイジング支援、コンサルティング、ファシリテーション等に取り組む。



#### 須貝 昭子 さん

特定非営利活動法人市民活動  
フォーラムみのお 理事長

みのお市民活動センターの設立準備会から市民として関わり、センター運営団体の立ち上げに加わる。2003年から初代センター長を務め、2013年に理事長に就任し現在に至る。



とが大切ですね。どこかと連携することで活動が充実し、仲間も増えていきます。センターの皆さんは、私たちの前向きな思いにちゃんと正面から向き合ってくれるのありがたいですね。センターに感じる居心地の良さは、私たちを受け止めようとするスタッフの皆さんの姿勢から出ていると思います。この先もセンターと一緒に、いろんな方と手をつなぎながら持続可能な社会づくりをしていきたいですね。

#### 村上さん

多様な人と連携できるのが市民活動ならではの魅力だと思います。パトロール隊のクリーンハイキングは元々参加するにはハードルが低い活動だと思ってるのですが、最近では箕面公園の瀧道を中心にした山を登らないコースや子どもクリーン体験のコースを設定したりしてさらにハードルを下げたんです。そうすると参加してくれる人の年齢層はさらに広がって多様な人に関わってもらえるようになりました。この多様さが活動の面白さを引き出してくれていると思います。

これまでの10年と今後の10年を考えた時に、重要なのは外の世界とつながり続けることだと思っています。長年活動すると関わる人や周辺環境は変わりますが、団体の使命は変わらない。これからもどんどん他団体や外部とのつながりを作って、関わる人の強みを活かして変わっていきたいと思います。

#### 河合さん

ミッションからぶれない範囲でゆるやかに参加できる活動や機会、場がいくつかあると、それが人を集めるきっかけになり、そこで生まれた緩やかなつながりが組織を支えてくれます。NPOという活動は自由度が高いけれど、人が固定化して活動が縮んでしまう傾向にあります。外部と連携して協働していくことが活動を長く続けるポイントですが、連携の窓口をセンターがうまく担っているのは素晴らしいこと。中に閉じずに外に開いていき、団体でできる事はやる、できない事は「助けて」と言える力を持つと、と強調していきたいですね。

### ひとまち輝く、キラリ宣言

#### 須貝さん

センターとして相談や応援などの団体支援に力を注いできたこの10年、センター自身もみなさんに育てられてきたのだなと強く感じています。中間支援のあり方を皆さんと一緒に考えることができている感覚があります。互いから学び合う大切さを得たこの先の10年もさらに頑張っていきたいですね。

#### 河合さん

北大阪急行の延伸でまちが変わる節目でもある今、センターが率先して、自治と自由を併せ持つ運営を体現し、どんどん新たな人と関わることで活動の質をさらに向上されることを祈念します。

#### 坂口さん

この先もセンターと相互支援をしていけると確信しています！

#### 村上さん

共にある存在として、これからもセンターと協働して行くことを宣言したいですね。



▲10周年で掲げたビジョン『「市民が支え合う社会」を「市民のチカラ」で!』から

## ひとまち輝く、キラリ宣言

この10年を振り返った今回の対談で、次の10年に向けた新たな宣言が誕生！ キラリと光る素敵な活動を市民目線で紹介することで、読む人自身も輝くきっかけになってほしい」との思いで発行しているニューズレター「kirari」にちなみ名付けられました。

#### 坂口 一美 さん

箕面ユネスコ協会 会長

2013年に箕面ユネスコ協会をPTA仲間などと共に立ち上げ、平和学習や国際理解、防災学習など、さまざまなテーマで箕面市内の小学校を中心に活動。出身地東北を中心とした被災地支援をライフワークとする。



#### 村上 竜太 さん

箕面の山パトロール隊 事務局長

2007年にクリーンハイキングに参加したことをきっかけに入隊。2014年より事務局長(2代目)に就任。現役ながらシニアメンバーとともにボランティア活動に邁進中。NPO法人みのお山麓保全委員会の理事も務める。





# みのお市民活動センター 20年のあゆみ

(指定管理者：特定非営利活動法人 市民活動フォーラムみのお)

みのお市民活動センター



▲市民活動センター移設（オープニングイベント）

## 1998～2003

- 1999年 「箕面版 NPO 条例」 制定・施行
- 2001年 「市民活動支援センター設立準備会」 開催
- 2002年 箕面駅前サンプラザ 1号館に「みのお市民活動センター」オープン

2003年 「みのお市民活動センター」を現在の場所「かやの中央」に移設

オープニングイベントを2か月にわたり開催

- 2004年 「まんどろ火祭り」運営協力開始
- 2004年 「みのお NPO フェスタ」開始
- 2005年 指定管理者制度によるセンター運営開始
- 2006年 「ほっとコンサート」開始
- 2007年 「市民活動応援ファンド」交付（～2009年）

## 2004～2008



▲みのおNPOフェスタ



▲夢の実支援金（公開プレゼンテーション）

## 2009～2013

- 2009年 「子育て支援ネットワーク」開始
- 2010年 「夢の実支援金」誕生
- 2011年 震災復興支援イベント開催
- 2011年 「チャリティタウンプロジェクト」「北摂 NPO 寄付啓発プロジェクト」（～2012年）

- 2014年 シンポジウム「地縁と志縁で支え合うまちづくり」開催（吹田、高槻と共催）
- 2014年 「学生ソーシャル広報チーム promo」（現「NPO 広報サポーター promo」）開始
- 2015年 ボランティア情報サイト「v-info」開始
- 2016年 就労継続支援 B型作業所と地元洋菓子店のマッチングからコラボ商品ブルーベリージャム誕生

## 2014～2016



▲ボランティア情報サイト「v-info」



▲ぼんぼんファミリーひろば

## 2017～2019

- 2017年 「ぼんぼんファミリーひろば」開始
- 2017年 企業・地域 NPO・学生サークルとの協働で「家族で学ぶ防災教室」開始
- 2018年 「マンスリー多文化サロン」開始
- 2019年 「ビッグイシュー」販売開始

- 2020年 北摂 6 市中間支援（NPO 支援組織）連携開始  
「緊急補助金プロジェクト」（～2021年）  
「北摂ともにプロジェクト」（2022年～）
- 2021年 「みのお cinema 上映会」開始
- 2021年 公共空間活用「Bar Bridge」開始
- 2023年 公共空間活用「かやのCOCO ストリート」開始

## 2020～2023



▲公共空間活用「Bar Bridge」

社会の出来事

- 1998年 「特定非営利活動促進法(NPO法)施行」「日銀 経営破綻」
- 2001年 「9.11 米国同時多発テロ」「大阪池田小 児童殺傷事件」
- 2002年 「学校週 5 日制ゆとり教育開始」「日韓サッカーワールドカップ開催」

- 2004年 「新潟県中越地震」「韓国ドラマ『冬のソナタ』ブーム」
- 2005年 「JR 福知山線 脱線事故」「愛・地球博 開幕」
- 2007年 「新潟県中越沖地震」

- 2009年 「年越し派遣村」
- 2011年 「東日本大震災」「福島第一原発事故」
- 2012年 「東京スカイツリー開業」「iPS 細胞の山中教授 ノーベル賞受賞」

- 2014年 「広島土砂災害」
- 2015年 「選挙権年齢 18 歳以上に引き下げ」「北陸新幹線が開業」
- 2016年 「熊本地震」「北海道新幹線が開業」

- 2018年 「大阪府北部地震」「西日本豪雨」
- 2019年 「新元号『令和』へ」「ラグビーワールドカップ日本大会 日本が初のベスト 8」

- 2020年 「新型コロナウイルス 感染拡大」「将棋・藤井聡太 最年少タイトル獲得」
- 2021年 「東京五輪・パラ 1年延期で開催」「大谷翔平 メジャー MVP に」
- 2022年 「安倍晋三元首相が銃撃され死亡」「ロシアがウクライナ侵攻」
- 2023年 「阪神 38 年ぶり日本一」「北大阪急行延伸『箕面萱野駅・船場阪大前駅』開業」





一般社団法人ぐるり  
比護 まやさん

### 出会いから広がった交流や経験に感謝

みのお市民活動センターとの出会いは13年前、私が障害者作業所に通っていた頃、箕面東高校のゲスト講師の依頼をいただいたことがきっかけです。それから毎年継続して同校の講演をさせていただいたり、昨年には箕面在住アーティスト展もさせていただきました。また、個人としてだけでなく、一般社団法人ぐるりの活動でもお世話になっています。地域で活動していく中で、色々な方との交流や貴重な経験をさせていただけることに嬉しく思い、その傍でいつも温かいサポートをしてくださっているセンターの皆様には感謝いたします。これからもより一層、地域に根差し、自分らしく活動していきたいと思っていますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



みのおキューズモール  
藤田 匡さん

### 開業から20年、共に歩むセンターは地域とのパイプ役

市民活動フォーラムみのお様とは、開業からの20年来のお付き合いとなります。日頃よりみのおキューズモールと地域の皆さまとのパイプ役を担って頂いており、とても感謝をしています。昨今では「BAR BRIDGE」という、かやのさんべい橋の公共空間を活性化する取り組みを行いました。テナントスタッフも含めてたくさんの方の「語りの場」を作ることが出来ました。また、「災害支援ネットワーク会議」を通じて箕面市の災害想定について議論し、日頃の防災意識の大切さと有事の際の我々の役割を認識いたしました。今後も市民活動フォーラムみのお様を通じて地域の皆さまと集い、交流の機会を一緒に築き上げ、地域の支援に貢献していきたいと考えています。



(株)モリタ  
森田 ちかこさん

### 個性を生かし、活躍の場を地域社会へ繋いでくれる寄り添いサポーター

私は近隣の一事業者として、センター主催のイベントに企画・運営面で携わっております。イベントを通して、市民参加の場を提供、そこから声を拾って、地域の課題解決をしたい思いや、自己表現をしたいという方々の熱い思いを汲んで活動できる形にしていくスタッフの方々のサポート力のおかげで、今や箕面には多種多様な団体が誕生しています。箕面には、自己表現をしつつ地域社会になくはならない存在として社会参加をしている人々が多いのも市民活動センターという強力なサポート場所と経験値高いスタッフが常駐しているからこそ、と確信しております。今後は益々サードプレイスとして、市民の皆さんを支える場に発展していくよう、私も尽力し地域を盛り上げていきたいと思っております。

## 皆さまからのエール



シルバーアドバイザー箕面・豊能  
下田 英二さん

みのお市民活動センターがかやの中央に移設して20年。NPO・市民活動の応援団としてセンターを拠点に活動を展開してきました。後半の10年は、各地で毎年のように災害が起こり、また、世界中で厳しいコロナ禍の現状と向き合ったここ数年があります。

そんな状況の中でも、地道に逞しく活動を続けている市民活動の皆さんや周辺の協力関係者の皆さんにたくさんの勇気と元気をもらって20年を迎えることが出来たと思います。

いつも身近にいて私たちの活動を見守っている皆さんからのエールをご紹介します。

### みのお市民活動センターは地域の身近なパートナー

20周年をお迎えされましたこと、誠にありがとうございます。

今から9年前、市民活動センター 多目的室で初めて例会を行うようになりました。

その中で箕面市内の地域の方と繋がりたいとの思いから、活動センターで「歌体操教室」などいろいろなイベントを開催し、また当時のセンター長の紹介で手づくりおもちゃの製作で「おひさまルーム」を訪問することになり現在も継続中です。

「こども食堂」開設準備にあたっては助言をいただき、無事に開設することが出来ました。

これからも我々のパートナーとして、さらなる発展を祈念します。



NPO法人市民ネットすいた  
理事長 柳瀬 真佐子さん

### 北摂の「中間支援」として、これからも、まちづくりの良きパートナー

みのお市民活動センター20周年おめでとうございます。思い返せば、10年前の吹田市立市民公益活動センター創設時に、市民活動における「中間支援」の実践を、様々なカタチで学ばせていただいたなあと、感慨深いものがあります。私たちは、その時の学びによって今があると思っています。改めて感謝申し上げます。現在は、「北摂ともにプロジェクト」を取り組む仲間と一緒に、北摂エリアの市民活動支援や、これからのまちづくりの課題解決に取り組んでいただいています。20年たった今も、市民活動の促進に向けたまなざしは変わらず、揺るぎのないものであり、その姿勢は、私たち北摂の今後の「中間支援」の参考とさせていただきたいと思っています。

## クイズコーナー

今回掲載記事に関するクイズです。

本誌の座談会で語られているように、みのお市民活動センターは20年前の2003年10月に現在の場所に移設オープンしました。

これまでたくさんのかたがたにご来館いただきましたが、2003年10月～2023年9月の20年間の来館者数合計は約何人になったでしょうか？

- ① 約1万3千人
- ② 約13万9千人
- ③ 約64万9千人

正解は③です。約64万9千人です。2003年10月に現在の場所に移設オープンしました。2003年10月～2023年9月の20年間の来館者数合計は約64万9千人です。

## インフォメーション

## 「みのお市民活動グループガイド2024」発行！

【内容】箕面市内の市民活動団体の基礎情報  
市民活動・ボランティアQ&A 他

みのお市民活動センター、  
箕面市役所 人権文化部 生涯学習・市民活動室、  
箕面市社会福祉協議会ボランティアセンターで  
無料配布を予定しています。

ご希望のかたは  
みのお市民活動センター まで  
お問い合わせください。



【発行】  
みのお市民活動センター  
【編集】  
特定非営利活動法人 市民活動フォーラムみのお  
【編集協力】  
社会福祉法人 箕面市社会福祉協議会

## 何かしたい！役立てたい！という思いに答えます！

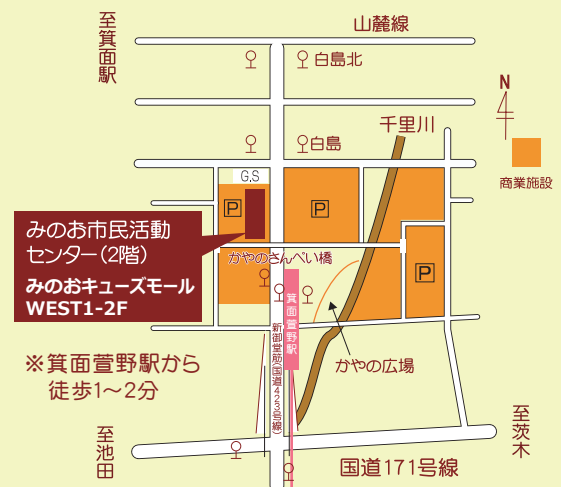
**ボランティア情報サイト v-info**…ボランティア情報を発信しています。

**NPO広報サポーター promo**…団体の取材を通してNPOの活動を体感できます。

NPO・市民活動を紹介する冊子の発行等情報提供しています。

## 当法人のネットワークで、いろいろな分野をつなげます！

市民活動と企業、店舗、学校などと連携することで、強みを活かした活動につながります。



## 市民活動

## フォーラム

## みのお

みのお市民活動センターを  
管理運営するNPO法人です。  
様々な課題に取り組む  
市民活動の応援をしています！

## センターではこんなサービスを提供しています！

誰でも使える…印刷機、コピー機、貸会議室等  
非営利公益市民活動団体が使える…年登録制：  
事務ブース（貸事務所）、倉庫、ロッカー、メールボックス

## 団体のお困りごとに答えます！

**活動支援「夢の実支援金」**…団体の立上げ、事業の拡充を資金面で応援します。

**団体の運営課題の解決**…事務力、広報力などのスキルアップ講座を開催しています。

その他ホームページ、SNSでさまざまな情報発信をしています。

## 社会課題に取り組んでいる活動をアピールしています！

市民活動の紹介や被災地復興支援のイベント、市民社会講座やフォーラムを開催しています。